

第71回国民体育大会東京都代表選手選考会

<選考規定>

		得点
選考課題Ⅰ	デュエットテクニカルルーティン規定要素	100点
選考課題Ⅱ	ソロ フリールーティン	100点
		満点
最終結果	選考課題Ⅰ + 選考課題Ⅱ	200点

<選考課題Ⅰ デュエットテクニカルルーティン規定要素(ナショナルトライアル方式)>

実施上の規定

- 1 競技者は、フィギュアセッションと同じように、デュエット規定要素5つを1つずつ、ジャッジパネルの前で行う。
- 2 指定された位置(ジャッジパネル中央より7m以上右)から開始する。
- 3 規定要素を実施する前に指定された動作を速やかに行う。水中移動の泳ぎ方は自由。
- 4 すべての動作はレフリーまたはアシスタントレフリーの合図で開始する。
- 5 規定要素②はレフリーの合図で終了する。
- 6 スイムウェアは、FINAルールGR5に従い、黒い水着に白いキャップを着用すること。ゴーグルとノーズクリップの使用は任意とする。ジュエリー類は認められない。

一般規定

規定要素の説明で特に指示がない限り

- ・すべてのフィギュアまたはその部分は、別表2, 3, 4に説明されている通りに行うこと。
- ・すべての規定要素は、高く、よりコントロールされ、かつユニフォームモーションで行われ、各部が明確であること。

結果の算出

- ・テクニカルルーティンにおける規定要素毎の算出方法を用いて、各規定要素点を算出する。(各規定要素採点の上下をカットした平均点に難易率をかける)
- ・規定要素点5つを合計し100点換算する。
- ・ペナルティーはシンクロナイズドスイミング競技規則SS11を参照し、100点換算後減ずる。

選考課題Ⅰ		難易率	得点
①	左手前のキックプルを3回し、続いて右手を前に身体を横向きにして、左手でバックをし、上向き水平姿勢になる。 垂直姿勢まで436サイクロンを行う。片脚を下しながら1回ツイストを行い、ベントニー垂直姿勢になる。続けて曲げた脚を伸ばし垂直姿勢になりながら1080°(3回転)のコンティニアススピンを行う。	3.1	31
②	左手からのヘッドアップクロールを5回し、6回目に右手を前に身体を横向きにして、左手でバックをし、上向き水平姿勢になる。 上向き水平姿勢から、頭の方に移動しながら、片脚をストレートに上げバレーレッグ姿勢になる。水平の脚を持ち上げてバレーレッグダブル姿勢になる。バレーレッグダブル姿勢を保ったまま、360°の回転を行う。両脚はこの規定要素を行う間、ストレートに保つ。	1.9	19
③	左手からのヘッドアップクロールを5回し、6回目に右手を前に身体を横向きにして、左手をオーバーし、フロントパイク姿勢になる。片脚を持ち上げ、フィッシュテイル姿勢になる。 フィッシュテイル姿勢から、その姿勢を保ったまま、水平の脚を閉める方向に素早く2回転(720°)する。さらに同じ方向に、水平の脚を垂直姿勢に持ち上げながら720°のコンティニアススピンを行う。	2.1	21

④	左手前のキックプルを3回し、続いて右手を前に身体を横向きにして、左手をオーバーし、フロントパイク姿勢になる フロントパイク姿勢から、両脚を持ち上げ垂直姿勢になる。半回ツイストを行い、さらに180°回転しながら両脚を開き、スプリット姿勢になる。ウォークアウトフロントを行う。	2.8	28
⑤	ジャッジパネルの中央まで水中移動する。進行方法を向いたまま両手上のボディーストをして沈み、水中バックパイク姿勢になる。 両脚が垂直の水中バックパイク姿勢から、301cバラクダトワールを行う。	2.4	24
採点は斜太字部分のみ		合計	12.3
		100点満点換算 (規定要素得点合計÷難易率合計×10)	100点
		減点	
		最終得点	

<選考課題 II ソロ フリールーティン>

実施上の規定

- ・ スイムウェアは、FINAルールGR5に従い、黒い水着に白いキャップを着用すること。ノーズクリップの使用は任意とする。ゴーグルの着用およびジュエリー類は認められない。

一般規定

- ・ 制限時間は、陸上動作10秒を含み、2分30秒とし、増減15秒を認める。

選考課題 II		採点	得点
1 完遂度・音楽とのタイミングの同時性		10点満点 (1/10併用)	100点
2 音楽の解釈・プレゼンテーション			
3 難易度			

減点とペナルティ

- ・ シンクロナイズドスイミング競技規則SS18参照

◆本選考会の実施に関わるあらゆる事象について、レフリーは最終的責務を執行する。

◆代表派遣選手の予備選考について

- 1) 代表選手選考会最終結果を参考に、(公財)東京都水泳協会シンクロ委員会にて、第71回国民体育大会派遣代表選手を選考し、(公財)東京都水泳協会理事会に推薦する。
- 2) (公財)日本水泳連盟平成28年度日本代表派遣選手(第15回FINA世界ジュニア選手権大会)に選考された選手は、本大会は免除される。
- 3) 関東ブロック派遣代表選手は、原則本選考会免除選手を含む上位より3名を推薦する。
第71回国民体育大会派遣代表選手は、原則本選考会免除選手を含む上位より2名を正選手に、3位の選手を予備登録選手として推薦する。

※代表選手選考会最終得点が同点の場合は、以下の手順で決定する

- (1) 選考課題 I の得点が高い方
- (2) 選考課題 I ①の得点が高い方
- (3) 選考課題 I ④の得点が高い方

以上